

令和7年度 遠矢小学校・遠矢中学校 連携教育グランドデザイン

釧路町教育目標

釧路町民が心身の健全な向上を目指し、知性といたわりの心を培い、明日に豊かさと生きがいにみちあふれたふるさとを創造する。

- 1 スポーツに親しみ健康で実践力に富む人
- 2 仕事に誇りと意欲を持ち生産を高める人
- 3 いくくみ励まし合い規律を守る人
- 4 教養と徳性を磨き文化を創る人
- 5 郷土や自然を愛し生活を豊かにする人

遠矢小・中がめざす大人の姿

- 弱者に対して思いやりを持てる
- 社会に貢献することに喜びを感じている
- 心身ともに健康で働いている
- 物事を前向きに考えて生活している
- 趣味を持ち、潤いのある生活をしている
- 職場で望ましい人間関係を築いている
- 自分の仕事にやりがいを感じている
- 自分を高めるために学ぶ意欲している
- 一定の収入を得て家庭生活を営んでいる
- 社会のルールや規範に従って生活している
- 自己肯定感を持ち、自他を大切にしている
- ふるさと釧路町を愛している

教育目標
（自指す）歳の姿
十五

- 自ら進んで学習し、基礎・基本が定着した生徒（知）
- 自他を大切にし、粘り強く最後までやり抜く生徒（徳）
- 健康でたくましい生徒（体）

校訓

汗 愛
自律
創造
奉仕

小中連携教育を行う手立て

●遠矢地区学校運営協議会の開催

- ・学校、家庭、地域が一体となり学校教育を推進する
- ・遠矢小中が同じペクトルで教育を行う

●合同部会の開催

- ・小中合同による総務、教務、指導、研修、特別支援それぞれの部会の開催
- ・活動内容：各校の実態等の共通理解を図る
- ・キャリア教育を基本とした9年間の教育課程の編成
- ・学校のきまりの作成
- ・学校行事の精選 等

●合同研修の開催

- ・授業力向上、生徒指導力向上に向けた研修の実施
- ・教育課程編成に向けた研修

●乗り入れ授業の実践

- ・年間計画に基づいた乗り入れ授業の実施

●児童生徒会の共通した取組

- ・「あいさつ」「情報端末のきまり」の共通した取組

●学校行事の交流

- ・運動会、体育祭、学習発表会、文化祭等の鑑賞
- ・授業参観

【学校経営のテーマ】 生徒の力を信じて、自分で考え判断する力を育てよう！

遠矢中学校の教育

教育目標
（自指す）歳の姿
十二

- ☆未来に向かってたくましく生きる子どもの育成
- 自ら学び、自分の考えを表現できる子ども（知）
- 仲良く助け合い、粘り強くやり遂げる子ども（徳）
- 心身ともに健やかで、たくましい子ども（体）

今年度の目指す子ども像
「自分を見つめ、理解して楽しく学ぶ、遠矢の子」

「知」の向上

「徳」の向上

「体」の向上

●授業の工夫と改善☆

- ・生徒一人一人に目を向けて、わかる・できる授業 → 主体的な学び
- ・多様な表現を通じて生徒同士が対話する授業 → 対話的な学び
- ・知識・資質・能力を発揮しながら捉え、思考する授業 → 深い学び
- ・目標一活動→まとめ振り返りによる1時間で完結する授業
- 指導と評価の一体化
- ・小テスト、単元テストの実施
- 自学自習の習慣化

●「自己肯定感・有用感」を高める指導の充実☆

- 「自立した大人になるため」の生徒指導の充実
- 全教育活動における道徳教育の推進
- 特別な教科道徳の充実
- キャリア教育の充実
- 生徒会活動の充実
- 特別支援教育の充実

●基本的生活習慣の定着☆

- 感染症防止対策の確実な取組
- 学校行事と連動した運動
- 体力テストの活用
- 計画的な防災訓練の実施
- 食に関する指導の充実
- 生命の安全に関する指導の充実
- 学習環境の整備

【学校経営のテーマ】 子どもの力を信じて、困難な課題に挑戦する力をつける！

遠矢小学校の教育

教育方針

常にキャリア発達を意識し、知・徳・体がバランス良く身に付いた児童生徒を育む教育を推進する

- ◇目標進路を実現するための基礎学力の定着と学び続ける態度を育む教育を推進する
- ◇豊かな生活を送るための人間性、道徳性、社会性を育む教育を推進する
- ◇充実した生活を送るための健康な心身と基礎体力を育む教育を推進する

〈学校経営の前提〉

- 児童生徒は一人の人間として人格と人権をもった存在であると理解し、その人格や人権を尊重し守ること
- 教師も児童生徒も未完成の存在であり、互いに学び合い、高め合う存在であると認識すること